

普連土学園校友会報

平成26年7月15日

普連土学園校友会発行

電話 03-3451-7700

第 92 号

東京都港区三田 4-14-16 郵便番号 108-0073

FAX 03-3451-1959

責任者 富山 恵子

E-mail: f-koyukai@dance.ocn.ne.jp

音楽と聖書と共に

普連土学園での三十年

元普連土学園非常勤講師 伊藤 文枝 (66 回生)

普連土
校友会
役員の仕事
大学
同好会
校長
校舎
学術
新入

それは1979年1月末、普連土学園から頂いた1本の電話から始まりました。当時、夫と私は1975年に行われた教師の移動によって、山形県酒田市から川崎に戻り、川崎南部教会で御奉仕をしていました。その電話の内容は、音楽の先生が結婚の為に退職されるので、私に音楽科講師として来て欲しいというものでした。普連土学園を卒業して、20年が経っていました。私は少しの時間を下さるようをお願いして受話器を置きました。そして、これは私には不可能な事だと思いました。何故なら私達の教団は非常に謹厳で、教師は、教会と伝道という教会の本来のつとめを果たすこと、他の仕事に就いてはいけないと厳しく言われておりました。だから、所が神様はこの不可能を可能にしてくださいました。教会の役員も、教団の指

導者の先生も、私が仕事に就く事を許可して下さいました。これは奇跡です。私は喜んですぐに、「お引き受け致します」と返事をしました。いくつかの書類提出や校長先生との面接等の手続きを経て、1979年4月入学式に出席し、中学1年生と3年生の音楽の授業が始まりました。この時の新入生は92回生です。当時は音楽教室もなくピアノが置いてある教室を転々とする。流浪の民のような授業でした。それでも中学生は元氣一杯、楽しく授業を致しました。しばらくして音楽室が出来て、音楽科に専任教師をお迎えしました。聖書の授業は1994年10月からでした。当時、聖書を受持っていた先生が突然お亡くなりになって私にそのお役目が来ました。ところが中学生を担当するには、宗教科の教員免許が必要と言われ、急遽上智大学神学部講座に入り勉強することになりました。そこで所定の単位を頂くと免許取得が出来ることがわかったからです。1995年の4月から

1997年7月まで、教会の仕事、学園での授業、神学部講座の学生と3足の草鞋をはいて大変でした。今思うとよく続いたと驚きますが、1997年7月、単位が取れて都庁に申請し教員免許を頂いて、正式に聖書科講師になりました。聖書と音楽の2教科を担当したのは1994年から2002年までで、2003年には音楽科を辞任、2009年3月まで中学3学年の聖書の授業に専念しました。1年生はルカの福音書を、2年生は旧約聖書の物語を絵本や紙芝居にして発表し合い3年生は使徒言行録からキリスト教の広がり歴史を学びました。中学1年生合同で行われるクリスマスページェントでは、校友会にお願ひし衣裳を縫って頂き、いまでもそれが使われています。

生徒と共に過ごした30年は私にとってかけがえのない宝物です。今は後援会、校友会のサークルでコースや聖書の会を指導し、相交わらず「聖書と音楽」と共に過ごしております。これは神様が私に与えて下さった使命だと感謝しております。

「常時喜悅、不断祈禱、万事感謝」

(テサロニケ1、5章16、18節)



伊藤 文枝 (66 回生)

2014年度

校友会総会

5月31日
 (土) 11時～2時30分
 ● 新渡戸相造ホール
 ● 出席者 138名

2014年度の校友会総会は5月31日(土)に母校を会場にして開催されました。真夏のような暑さでしたが138名の出席がありました。

第一部 総会司会副会長 渋谷美智子 奏楽

礼拝 司会 会長 富山 恵子

讃美歌 122番 310番
 聖書「ペテロ第一の手紙」

1章22節～24節
 学校報告 校長 浜野 龍男

▼昨年の体調問題ではご心配と励ましを頂いた▼志願者数の減少、生きるスキルを身につけるだけでなく一人ひとりの結びつきが大事。年3回の校友生の礼拝の話は生徒に感銘を与えている▼学園のホームページ内に校友会のホームページを設ける。事務会議事 司会副会長 渋谷美智子
 2013年度年次報告

副会長 寺山由美子

・総会 6月1日 159名出席

・勉強会 6月15日 参加55名

講師 飯高京子氏 (NGOネパール少数民族識字教育支援の会・元上智大学教授・日本友和会書記長)

・バス旅行 10月3日千葉県美術館

めぐり 参加51名

・バザー 11月9日 後援会と共催

校友生の当日手伝い146名

・クリスマス礼拝 12月14日

参加103名

講師 太田信雄先生

・DVD鑑賞会 3月15日

「星の嫁人たむ」 参加41名

・出版「会報」90号・91号発行

・お祝い贈呈

4月 新入生(126回生)に校章入りタオル

9月 敬老祝い(58回生)に絵葉書セット

3月 卒業生(121回生)に小紋紗

2013年度会計特別会計決算報告

会計 川島弥生子

(別表参照) 右は承認された

2013年度監査報告

辻あき江監事より会計監査報告

2014年度年次計画

副会長 寺山由美子

・総会 5月31日(土)

新渡戸相造ホール、ローズホール

・講演会 6月21日(土) 14時

新渡戸相造ホール

講師 大津光男先生
 「紙芝居と写真などで見るFGS史」

・バザー 11月8日(土)
 後援会と共催

・演奏会 11月29日(土) 13時30分

A音楽室「ジャズによる讃美歌」

・クリスマス礼拝 12月13日(土)

A音楽室 11時 観聴会12時

・勉強会 3月14日(土) 13時

講師 太田信雄先生

・出版「会報」92号・93号発行

・お祝い贈呈

4月 新入生に校章入りタオル

9月 敬老祝いに絵葉書セット

3月 卒業生に小紋紗

2014年度会計予算案

会計 川島弥生子

(別表参照) 右は承認された

会則改正 会長 富山 恵子

「改正前」第7条 委員 1出版

若千名 会報、名簿等を出版する。

第15条 本会は、会報、名簿を発行する。

「改正後」第7条 委員 1出版

若千名 会報等を出版する。

第15条 本会は、会報を発行し、

会員のデータベースを管理する。

個人情報の取り扱いについて

校友会が持つ校友生の個人情報の保護と扱いについて定めた。

ホームページの開設
 普通士学園のホームページ内に校友会のホームページを設ける。
 役員改選 指名委員長 村上多慎子
 任期満了の役員につき選挙の結果再任とした。
 (再任) 副会長 渋谷美智子72回
 書記 山本礼子 70回
 藤田公恵 71回
 監事 熊澤勢以子73回
 この件は承認された。
 指名委員の交代承認
 (新任)
 会長 富山 恵子
 舟橋富士子54回
 田原淳子 66回
 東谷佳子 73回
 武藤照子 73回
 小林初代 75回
 (退任)
 委員会委員紹介 会長 富山 恵子
 同好会紹介 会長 富山 恵子
 ミニコンサート
 アルゼンチンタンゴコンサート
 ユリ・アスセナ(田中友里79回生)さんの歌とバンド演奏で華麗でダイナミックなひとときを味わった。
 第二部 観覧会 ローズホール
 司会 副会長 寺山由美子
 44回生の大山温子さんと新卒121回の生方達のご挨拶があり、校友会らしいひとときでした。

普通士学園校友会2013年度収支決算書

(2013年4月1日～2014年3月31日)

収入の部		(単位:円)	
科目	予算金額	決算金額	備考
会費	4,560,000	4,623,000	高校生校友会費 385名×11,000円
進費	4,200,000	4,040,000	校友生納入分(2013)
バザー収益	1,200,000	1,578,794	
専任活動協力金	300,000	273,077	幹事会幹事会、クリスマス献金
雑収入	10,000	89,102	コピー・ブック・アルバム代等の収益
収入計	10,270,000	10,614,907	
支出の部		(単位:円)	
科目	予算金額	決算金額	備考
総会費	300,000	281,007	謝礼、お花代 他
雑会費	100,000	69,700	幹事会お茶菓子代 他
人件費	1,700,000	1,348,150	事務手当 他
委員会活動費	680,000	502,547	事業・出版・バザー委員会
通信費	2,000,000	2,195,037	会報50-91号・幹事会、財源調査 他
印刷費	700,000	638,009	会報50-91号・幹事会、財源調査内 他
事務費	400,000	664,168	事務用品、コピー機リース・保守料 他
光熱水費	360,000	360,000	
文通費	300,000	206,350	
電話料	300,000	290,330	電話、FAX通信料
郵便費	500,000	421,562	入学礼、卒業祝、お祝い花カード 他
備品費	0	0	
支部連絡費	40,000	40,000	関西支部
クリスマス礼拝	130,000	82,730	総務会費用 他
専任活動費	400,000	327,967	地域AA7、DSJ、JHCR、JPTPT、JPTPT
同好会補助費	230,000	230,000	コーラス部・製菓の会
雑費	20,000	14,625	送料、その他
基本金積立	1,000,000	1,000,000	
特別積立	3,000,000	3,000,000	
奨学金積立	0	0	
名簿積立	0	0	
予備費	939,650	172,056	名簿PCソフト 他
支出計	13,079,650	11,847,237	
差引額(収入-支出)	△2,809,650	△1,232,330	
前年度繰越金	2,809,650	2,809,650	
次年度繰越金	0	1,577,320	

会計監査の結果、適正であることを報告いたします。

2014年4月16日
監事 江崎 幸子 印
監事 渡辺 幸子 印

普通士学園校友会2014年度予算書

(2014年4月1日～2015年3月31日)

収入の部		(単位:円)	
科目	予算金額	備考	
在校生会費収入	4,560,000	高校生校友会費	
卒業生進費収入	4,200,000	校友生納入分(2014)	
バザー収益	1,200,000		
専任活動協力金	250,000	幹事会幹事会、クリスマス献金 等	
雑収入	10,000	アルバム・コピーブック・アルバム代 他	
受取利息	500	貸付利息	
前年度繰越金	1,577,320		
合計	11,897,820		
支出の部		(単位:円)	
科目	予算金額	備考	
総会費	300,000	謝礼、お花代 他	
雑会費	100,000	幹事会お茶菓子代 他	
人件費	1,400,000	事務手当 他	
委員会活動費	645,000	事業・出版・バザー委員会	
通信費	2,000,000	会報52号-93号、幹事会、財源調査 他	
印刷費	700,000	会報52号-93号、幹事会内 他	
消耗品費	800,000	事務用品、コピー機リース代及び保守代 他	
光熱水費	360,000		
文通費	450,000		
電話料	300,000	電話、FAX通信料	
郵便費	500,000	入学礼、卒業祝、お祝い花カード 他	
支部連絡費	40,000	関西支部	
クリスマス礼拝	130,000	お花代、祝儀会費用	
専任活動費	200,000	女性の進ヘルプ、CFJ	
同好会補助費	170,000	コーラス部、製菓の会	
雑費	20,000	送料 他	
基本金積立	1,000,000		
特別積立	1,000,000		
奨学金積立	0		
予備費	205,500		
次年度繰越金	1,577,320		
合計	11,897,820		

2013年度特別会計収支決算書

(2013年4月1日～2014年3月31日)

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
●基本金積立(校友会積立金)			
前年度繰越金	11,348,229		
経常費より	1,000,000		
利息	1,762	次年度繰越金	12,349,991
合計	12,349,991	合計	12,349,991
●特別積立(学園への寄付金積立)			
前年度繰越金	3,772,715		
経常費より	3,000,000		
利息	618	次年度繰越金	6,773,333
合計	6,773,333	合計	6,773,333
●奨学金積立			
前年度繰越金	8,969,304		
返済	1,041,360	次年度繰越金	10,010,744
合計	10,010,744	合計	10,010,744
●名簿積立			
前年度繰越金	1,781,826		
利息	264	次年度繰越金	1,781,826
合計	1,781,826	合計	1,781,826
●校友会への寄付金(校友生等からの寄付金口座)			
前年度繰越金	4,088,228		
寄付	200,149		
利息	666	次年度繰越金	4,297,043
合計	4,297,043	合計	4,297,043

2014年度特別会計予算書

(2014年4月1日～2015年3月31日)

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
●基本金積立(校友会積立金)			
前年度繰越金	12,349,991		
経常費より	1,000,000		
利息	1,000	次年度繰越金	13,351,491
合計	13,351,491	合計	13,351,491
●特別積立(学園への寄付金積立)			
前年度繰越金	6,773,333		
経常費より	1,000,000		
利息	1,000	次年度繰越金	7,774,333
合計	7,774,333	合計	7,774,333
●奨学金積立			
前年度繰越金	10,010,744		
奨学金返済	300,000	次年度繰越金	10,310,744
合計	10,310,744	合計	10,310,744
●名簿積立			
前年度繰越金	1,781,826	名簿管理ソフト部会費	100,000
利息	300	次年度繰越金	1,682,126
合計	1,782,126	合計	1,782,126
●寄付金(校友生等からの寄付金口座)			
前年度繰越金	4,297,043		
寄付	50,000		
利息	600	次年度繰越金	4,347,643
合計	4,347,643	合計	4,347,643



ユリ アスセナさん

大学教員の仕事

高輪経済大学准教授 森 周子 101回生

大学教員としてのキャリアを開始して2014年4月で9年目となる。最初の2年間は、東京都北区の実家から約2時間の遠距離通勤にて、埼玉県の私立大学に勤務した。次の6年間は、緑もゆかりもなかった佐賀県の国立大学に転任し、大学まで自転車で8分という「職住近接」の単身生活を謳歌した。そして、今年からは、東京に勤務する同業者との結婚のため、群馬県の公立大学に転任し、東京都江東区に居を移した。再び約2時間の遠距離通勤生活に舞い戻ってしまっただが、張り合いのある日々を送っている。



大学教員の仕事は、研究・教育・学内業務に区分される。まず、研究については、私の専門はドイツ社会政策である。社会政策とは、人々の生活保障に関する政策であり、労働政策、社会保障、福祉などを包含する。戦後のドイツ社会政策は、「経済的効率性と社会的公正の両立」を掲げる「社会的市場経済」概念を理念とし、キリスト教社会論、新社会主義といった諸思想や、その時々の社会・経済状況の影響なども受けながら展開してきた。そのような中で、現在のドイツ社会政策の現状と課題を考

察し、課題を解決するにはどのようなすべきか（背景にある理念・思想の見直しも必要であるのか）について研究し、日本の社会政策への示唆も得ようとしている。

次に、教育については、「社会学」と「社会保障論」の講義と、3・4年生向けの「ゼミナール」を担当している。ゼミナールでは、学生のモチベーションを高めるため、毎年行われる「日本学生経済ゼミナール大会」に参加し、他大学の学生と競い合う機会を設けている。参加準備の過程で学生が飛躍的に成長する姿をいつも頼もしく眺めている。

最後に、学内業務については、入試業務、就職支援業務、学生支援業務などが存在する。少子化が進み、「大学全入時代」ともいわれる昨今では、大学の教職員は、学生を確保すべく、高校で模擬授業を行ったり、オープンキャンパス（大学を見学できるイベント）を開催したり、また、学生への「面談見のよき」をアビートルすべく、保護者会を開催したり、就職支援講座を開催したり、就職先を確保するための企業訪問をしたりしている。昔と比べて大学生活が「過保護」になっており、厳しさを増す社会人生活とのギャップがますます

増しているとの印象を受ける。学生の「生きる力」を育むために、大学は、学生の自律性・自主性をもっと尊重するようなカリキュラムを組むべきでは……と個人的に思うこともある。

普通士学園在学中は、多くの先生方から薫陶を受けてきたが、なかでも、「これまで学んできたことを社会に還元できる大人にならなさい」という、理科の武本先生の言葉が今も記憶に残っている。そのような大人になるべく、今後も研究・教育に精進し、皆が希望を持って生き生きと暮らせる社会づくりに微力ながらも貢献したいと考えている。



校友会では、懐かしい母校での同好会活動を開催していません。校友会であれば、どなたでも参加できます。

現在活動している同好会は、コーラス部、聖書の会、バザーの手芸品を作成する手芸の会そして手仕事の会等、どの活動も校友会が教えたり、教わったり、共に準備したりしており、集ま

同好会 活動に参加 しませんか

るといつの間にか少女時代にもどると、先輩後輩共に和気藹々とした笑い声の絶えない会となっています。

各同好会のご案内は次のとおりですが、お時間がありませんから是非参加してみませんか。いつでもお待ちしております。

(富士記)

◆手仕事の会紹介

鈴木 月子 (68回生)

友人から「編み物を教えて」と言われ、住居が離れているので、どこで作業しようかと考え、同好会を立ち上げようと思いつきました。



手仕事の会

校友会の設立目的、学園で学んだ女性が生涯に渡り充実した生活をおくる事をサポートする。というものに、手仕事によって得られる充実感を共に求めるという同好会は剛していると思っただけです。

何人かの方が呼びかけに応じ、各自の手芸材料を持参し、集まっています。和布による小物作り、編み物、ビーズアクセサリー、キルト等内容はさまざまです。

お互いに教えあい、褒めあい、励

ます。その中から新しい作品へのチャレンジや、途中で投げ出したくなる気持ちへの克服が生まれました。

同好会として一緒に作業するからこそ、より高い充実感、達成感、楽しさが味わえています。

メンバーの作品の一部はバザーで販売しています。是非ご覧ください。

◆聖書の会紹介

毎月1回、金曜日の午後、校友会室にて伊藤先生と唱和する讃美歌で始まり、そして聖書を読みます。その聖句を元にして、いつも噛み砕いた暖かみのある言葉で話が続きます。毎回、満たされた気分が家路に。会費は、1回300円です。

聖書と讃美歌は、校友会室に、多数用意してあります。どうぞ、お気軽にご参加下さい。



聖書の会

◆手芸の会紹介



手芸の会

バザーに向けて作品作りをしています。

◆コーラス部紹介

合唱指導 伊藤文枝先生(66回生)
ピアノ伴奏 酒井恵生先生(81回生)



コーラス部

●活動日

・聖書の会・コーラス部 隔週金曜日
・手芸の会 隔週水曜日

校長室だより



浜野 隆男

校友生の皆様、いつも学校へのご支援ありがとうございます。学校も様々な課題を抱えておりますが、皆様の助ましを支えに、課題の解決に取り組んで行きたいと思っております。

さて、去る5月27日に、東京武道館で本年度の体育祭が行われました。皆様のところからそうだったことと思いますが、体育祭（運動会から体育祭と名称が変わってもうずいぶんになります）は、生徒が一丸となって全力で燃えるイベントです。以前は校内で実施しておりましたが、雨天で順延になってしまったり、観戦される保護者の方々が増えたことなどから、校外の体育館を借りて実施しています。

得点競技以外に、各学年が長年続いた学園伝統と言えるダンスを入念

な練習を経て披露しますが、とりわけ高三の「みのり」はなつかしく覚えていらっしゃる方も多いことと思います。私が34年前に学園に奉職した時に、すでに長年続いてきたダンスで、体育科の小池幸先生が観戦と指導されていた姿を昨日のことのように思い出します。今もダンスはプログラムの最後を飾るものとして、受け継がれております。学園祭もそうですが、体育祭は会場全体が、生徒の熱気、保護者、また教員の声援が一つになる、普通土学園が大きな家族であることを実感できるイベントであり、また、学園の変わらぬ伝統を感じる機会でもあります。

普通土学園の生徒は、真面目ではあるがおとなしく、パワーの面で欠ける所もあるかのように見られることもあるようですが、体育祭での毎年の生徒の様子から、また、折々に拝見する年齢を重ねても、むしろ重なる毎に元気に活躍されている校友生の皆様の姿から、普通土学園の生徒は今も昔も、真面目で誠実で、思いやりがあるのももちろん、実行力や活気にもあふれた女性であること強く感じています。私どもも皆様のパワーに支えられ、力強く未来に向けて歩みを進めたいと思っております。



▶(写真右から)6Aより森内香さん(企画担当)、山根美穂さん(財務担当)6Bより武田博香さん(交渉担当)、奥川由衣さん(広報担当)6Cより茂木倫紗さん(リーダー)、棚谷悠紀さん(手配担当)



121回生

★ 新任幹事紹介! ★

♪ 帰りたくなるふれんど♪

普通土学園に通われている中高生のみなさん、そして卒業生のみなさん、いかがお過ごしでしょうか。今年もまたあついで季節がやってきました。暑さに負けず日O.Tな夏を楽しみたいですね!

さて、このコラムでは今年学園を卒業したばかりの121回生から誕生した6名の校友会新任学年幹事さんを紹介させていただきます。学年幹事さんは学園と校友会の双方と連絡を取り、各学年に伝達する、いわば母校と卒業生とのパイプ役です。具体的には、毎月1回幹事会に出席したり、バザーやクリスマスマスタリ、同好会のお手伝いをしたりと、校友会役員の方々と一緒に各学年の代表として、学園のために奉仕していただいております。校友会の運営費や卒業生に挨拶を差し上げることを決めているのも幹事会のみなさんなんです!

そんな普通土愛に溢れた新任学年幹事さんたち全員がこのコラムのために忙しいなか集まってくれまし

普通士たより 学校近況 百六十三巻

穏やかな日差しに恵まれ学園の枝垂れ桜も美しく咲いた4月7日に中学校入学式が行われ、127回生136名を迎えました。29日には、授業参観、後援会総会が行われ、多くの保護者の方が来校し、真剣な眼差しで授業を御覧になっていました。

5月8、9日には、中学2年生が天城に遠足に行き、「伊豆の踊子」の舞台となった旧天城トンネル周辺を散策し、宿舎では友人について話し合うことを通して親睦を深めました。

同日高校3年生は、最後の宿泊行事となる修養会を清里の清泉寮で行い、「女性の生き方」をテーマにディスカッションをし、自己の今後の生き方について深く考える良い機会となりました。また、27日には、東京武道館にて体育祭が行われ、熱戦が繰り広げられました。

○今年度の教職員の異動

【新任】

☆常勤講師 数学科 大志万康代

英語科 御法川智子

社会科 友岡 敏子

英語科 難波 夏代

松井 瑞穂

☆司書

染谷 光恵

☆契約専任教員

矢持友梨乃

☆非常勤講師

国語科 飯高 朋子

堤 絵里子

技術実習科 徳水 祥子

英語科 松崎 紀子

矢田部能幸

養護 川崎 朋美

【異動】

☆常勤講師から専任教諭へ

社会科 山田 美緒

☆嘱託から専任教員へ

天野 玲美

【退職】

☆専任教諭 武藤 知子(英語科)

依田多恵子(司書)

☆常勤講師 東後 絵里(数学科)

高田 芽子(国語科)

☆非常勤講師 駒宮 彰香(社会科)

武尾 聖子(社会科)

村田 和代(社会科)

竹縄めぐみ(数学科)

尾上敦子(技術家庭科)

羽生 宏(英語科)

☆契約専任教員 新井 啓子(論文科)

小美野 彰(養護)

☆契約専任教員 櫻田 瑞希

(大井 治先生記)



た。6ページの写真はその時に撮影したものです。学園時代の思い出や卒業して間もない新しい生活の話に花を咲かせていました。それぞれ変化し

たことは沢山あるけれど、「あくやっぱり普通士生」といって落ち着くなら「と互いに言い合っている姿はいつまでも変わることはないのだろう」とあたたかい気持ちになりました。

★ 新任出版委員 ★

2名紹介

新任幹事と同じく121回生の今奈良友満と川上恵理佳です。「121回生新任幹事紹介！」のコラム作成を担当ふれんどろー」のコラム作成を担当させていただきました。会報作りの大変さや一番近くで感じることで、とて面白い体験になっていきます！微力ではありますが私たちが若い校友会生・普通士生と校友会とのパイプとなり、校友会の活性化に貢献できたらと思います。

現在出版委員が不足しています。ベテランの校友会の先輩方と一緒に



このページの内容についてのお問い合わせは、校友会事務局（03-3451-7700）まで。

校友会だより

◆今年のバザーは11月8日です

今年のバザーは後援会との共催で11月8日（土）10時～15時に開かれます。同封のチラシをご覧ください。献品等のご協力をお願いいたします。当日のお手伝い、あるいは手作り品等のお買い物など、どのような形でも結構です。同封のチラシをご参考の上、会員の皆様のご参加とご協力をお待ちしています。

◆校友会クリスマス礼拝

日時 12月13日（土）11時～14時

場所 普通士学園A音楽室（礼拝）

生徒ホール（親睦会）

講師 北川正弥氏（神田ナザレ）

日本基督教団

代々木中部教会 牧師

申し込みは不要です。

親睦会では軽食をいただき、讃美歌を歌い、また、コーラス部のクリスマスキャロルを聞いて静かにクリスマスをお祝いします。是非大勢の皆様のご参加をお待ちしております。

ハレルヤコーラスへのおさそい

在校の頃歌ったハレルヤ。9月から練習が始まります。是非ご参加下さい。

◇事業委員会からお知らせ

◆クリスマスミニコンサート

クリスマスキャロルを

ジャズで！

日時 2014年11月29日（土）

13時開場/13時30分開演

場所 普通士学園A音楽室

今回お招きする小坂直輝さんは、

クリスマスチャンの両親のもと、幼少より様々な讃美歌や礼拝音楽の中で育ち、現在、ジャズを中心に、ピアノ

ストとして活動するアーティスト。

ジャズで奏でる讃美歌です！

ご興味がありましたら……

さあ！ お出で下さい！

※入場無料/事前申込み不要

※上履きをご持参ください。

◆勉強会

「信じる事から始まる教育」

講師 太田信雄先生

日時 2015年3月14日（土）

13時開場/13時30分開演

場所 普通士学園A音楽室

昨年のクリスマス礼拝のお話が非常に好評で、改めて機会を設定いたしました。今回は、聖書「ヘブライ

人への手紙11章1節」を取り上げて、

お話を頂けるとのこと。

（太田信雄先生：38年同窓会の教

諭を務められ、現在は高3の選択宗

教ご担当で、体操部の顧問）

※入場無料/事前申込み不要

※上履きをご持参ください。

お話を頂けるとのこと。

（太田信雄先生：38年同窓会の教

諭を務められ、現在は高3の選択宗

教ご担当で、体操部の顧問）

※入場無料/事前申込み不要

※上履きをご持参ください。

計報

読んでお知らせ申し上げます。心より哀悼の意を表します。

41 松井 シズ（吉田）	13・9・9	48 花香 登子（三宅）	12・7・7
41 池田 富子（鈴木）	13・11・7	48 勝 登美子（佐藤）	12・12・20
41 川端 英子（佐藤）	14・4・7	49 三木 マサ（伊坂）	12・12・18
42 前田千恵子（菊池）	13・8・9	49 古川 ふく（三輪）	14・1・26
45 井上 静子（井沢）	13・5・3	49 小林 禮子（小林）	14・3・13
45 出口 恭子（出口）	14・2・22	51 秦 笑子（秦）	14・3・22
46 柳川喜美子（江波戸）	14・2・13	52 A 谷合 昭子（天田）	13・9・22
46 小原麻美子（小原）	14・2・25	52 B 加藤 哲子	12・10・2
47 勝又 昌子（田沼）	13・3・18	52 B 宮内 悦子（中島）	13・10・14
47 田中 道子（新井）	13・10・22	52 B 黒城 恭子（松尾）	14・4・10
47 嶋澤ケイ子（前田）	14・2・12	53 高砂 信子（後藤）	
		56 B 高橋 博子（益岡）	14・2・18
		57 岩尾千鶴子（君島）	14・2・13
		58 高野貴久恵（太田）	13・12・4
		61 小樽 幸子（安田）	13・4・22
		61 山名美緒子（吉田）	13・8・26
		65 佐藤加寿子（大崎）	13・10・30
		66 西島 信子（堀江）	14・3・15
		72 松縄 啓子（佐久間）	13・10・28
		78 越尾寿美子（越尾）	14・4・22
		83 広野 京子（岩瀬）	13・12
		95 藤倉 典子	13・1

編集後記

出版委員会に今回から、新卒業生が2名参加されました。

若い方々にも魅力のある会報になるのではと期待しております。

（千田・田中・鈴木・赤石・森本・川上・今奈良）

（運営費 納入のお願い）

校友会は活動のために皆様から運営費を納入していただいています。今年度分2000円を同封の郵便振替用紙（払込取扱票）にてお納め下さい。